

### 受賞おめでとうございます

#### 防災市民組織等感謝状贈呈

##### ◇市民消防隊員 20年以上

草津 純一 堀内 尚 高林 裕子 小塚 佳子  
大川てる子 帖佐久美子 高橋 明子 五十嵐英之助

##### ◇市民消防隊員 10年以上

高橋 豊太 渡邊 昌之 渡邊 典子 湯浅 達男  
星野 康文 佐藤 正治

#### 大田区政功労者表彰

##### ◇自治会・町会 10年以上

五十嵐英之助

#### 東京都民生委員・児童委員大会 東京都知事表彰

##### ◇特別功労賞 17年以上

高見 淑恵

##### ◇一般功労賞 10年以上

谷口 雅彦

#### 全国永年勤続民生委員・児童委員表彰 10年以上

奥田 和子 和田 芳明 山口美由紀 (敬称略)

### 祝！80歳の菊づくり名人

(新井宿七丁目町会)

菊づくりこの道20年!! 新井宿七丁目町会の富田記佳さんの菊の作品は大勢の方の心を魅了し、この度、池上本門寺で開催された菊花展で令和元年内閣総理大臣賞を受賞されました。

これからも活躍し続ける菊づくり名人に目が離せません。



### お掃除大作戦2020

(山王三・四丁目自治会)

山王三・四丁目自治会では、5月16日(土)10時山王公園に集合し、お掃除大作戦を実施します。終了時には山王公園に再集合し、希望者にお花をプレゼントいたします。今年は更に苗木も用意する予定です。自治会区域内を約1時間歩きながらみんなでゴミを拾い、気持ちいい汗を流してみませんか?

### 編集後記

新型コロナウイルスの猛威の前に世界中の社会生活全般にわたり、混乱の渦中に陥っている昨今です。今号を皆様手にされる頃には沈静化の方向に願うばかりです。

1面では、青少年対策委員会が東京都からその活動に対して感謝状を受賞されたこと、行事の一つである農業体験学習が東京都推進モデル事業に選ばれたという、新井宿地区にとって喜ばしい誉れの機会に「青少対」と略称で呼ばれて

いて、この名称は何ぞやと思っっている方々にもその役割や構成メンバーについてご理解いただけたと思います。

2・3面では、オリンピックイヤーに因って新井宿地区在住の新旧聖火ランナーのお二人に対談形式のインタビューによる生の声をお届けしています。

本紙も80号の発行を迎えました。「医療と福祉と文化のまち」の新井宿地区を今後ご紹介してまいります。(谷口編集委員)

#### 新井宿特別出張所管内の世帯と人口 令和2年2月1日現在

●世帯数…11,526世帯 前年同月比 +87世帯  
●総人口…21,750人 前年同月比 +72人(男+46人 女+26人)  
(男…10,811人 女…10,939人)

### 山王三丁目旬会

(山王三丁目町会)

俳句会はすでに5年になります。町会の文化行事として定着しています。私たちの前の世代はこの町で旬会を開いていました。豊かな、人と人のかかわりがここにはありました。いま、俳句ブームの中で、俳人協会の山根繁義氏を招いて俳句会を行っています。10人ほどが常に集まります。選句の時、自分の句が選ばれるとドキッとします。旬会の楽しさはこの瞬間に極まります。毎月第4木曜日14:00から新井宿特別出張所で旬会を開いています。見学歓迎!!

### 新井宿義民六人衆 344 年報恩感謝祭

(新井宿義民六人衆顕彰会)

344年前の江戸時代延宝4年(1676年)度重なる自然災害と重税に耐えかねた新井宿村の農民六人は、直接將軍に窮状を訴えようとしたが、捕らえられ斬首の刑にされました。村人たちは密かに六人の戒名を別の墓碑に刻んで、六人の志をのちの世に伝えました。時は過ぎて明治34年(1901年)六人の末裔の家から十九か条の訴状が見つかりました。(農民の窮状を訴える手紙:昭和34年東京都文化財指定)昭和47年(1972年)伝承どおり六人を葬ったとされるのり甕が見つかり、ここに言い伝えは真実であることが証明されました。



義民六人衆の霊廟(墓碑を守る)で知られている善慶寺は、六人衆にかかわる遺品や絵伝などがあります。(見学可、要事前連絡)



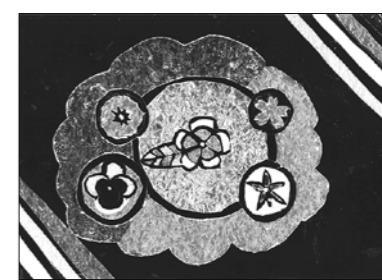
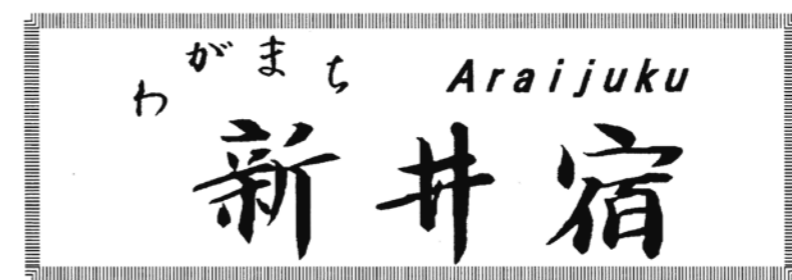
今日では新井宿義民六人衆顕彰会が結成されて、毎年2月11日を六人の供養の日としています。来年は5年毎の六人衆パレードが大森駅の日枝神社から善慶寺まで行われます。

発行 地域力推進新井宿地区委員会  
編集 「わがまち新井宿」編集委員会

中央四丁目町会 編集委員長 若生 一 順  
中央一丁目町会 副編集委員長 関口 直 人  
新井宿五丁目町会 副編集委員長 谷口 敏 子  
山王三丁目東自治会 編集委員 荒 木 秀 樹  
山王三・四丁目自治会 編集委員 三 沢 清 太 郎  
山王三丁目町会 編集委員 吉 川 信 一  
中央一丁目町会 編集委員 形 見 俊 郎  
新井宿五丁目町会 編集委員 加 藤 弘 子  
新井宿六丁目町会 編集委員 雉 本 まり 子  
新井宿六丁目町会 編集委員 松 原 美 枝 子  
新井宿七丁目町会 編集委員 福 田 ス ミ

……共同編集……

監修 新井宿自治会連合会  
事務局 大田区新井宿特別出張所  
大田区中央1-21-6 ☎3776-5391  
<http://www.city.ota.tokyo.jp/omori/index.html>



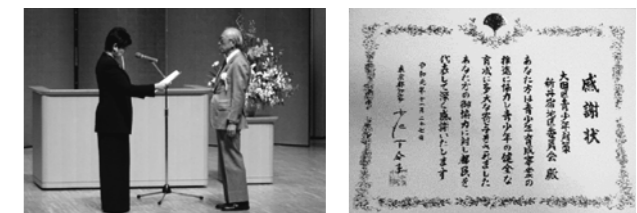
「花々」  
入二小5年  
村田かなみさんの作品  
(セロハン画)

### 青少年対策新井宿地区委員会 おめでとうございます



### 祝 東京都青少年育成協力者等感謝状を受賞!

11月27日(水)国立オリンピック記念青少年総合センター カルチャー棟大ホールにて表彰され、各団体を代表して、小池都知事から感謝状を直接手渡されました。



### 祝 東京都推進モデル事業に選定!

青少年対策新井宿地区委員会で毎年実施している「農業体験学習」が都内 717 の青少年健全育成地区委員会の中から東京都推進モデル事業に選定されました。農業体験学習は、新井宿地区管内の小中学生を対象に、春は田植え、秋は稲刈りを千葉県南房総市で行っています。



田植え



稲刈り



開会式でレクリエーションをして雰囲気盛り上げるジュニアリーダーの皆さん

— 推進モデル選定のポイント —

子どもたちが、豊かな自然の中で、日頃の生活では経験できない農業体験を通じて、食べ物の大切さや農家の方々の大変さを実感することができる貴重な機会となっています。

また、地域の中高生や学生がジュニアリーダーとして運営に協力し、責任感や指導力を養う機会にもなっています。参加した小学生が数年後にジュニアリーダーを目指すなど、その活躍する姿がよい手本となり、地域で活躍する人材の育成につながっています。

### 青少年対策新井宿地区委員会って

区内の自治会や各種団体から選出された委員、青少年委員、スポーツ推進委員、保護司、民生委員・児童委員、小・中学校、PTA などで構成され、地域の多くの方々のご協力の下に、青少年の健全育成事業に率先して取り組んでいます。



子どもたちの笑顔のために

#### — ボランティア募集 —

青少年対策新井宿地区委員会事業のお手伝いをしていただける方を募集しています。詳細は下記までご連絡ください。

【事務局】新井宿特別出張所 青少対担当 ☎ 3776-5391

#### — 年間の主な事業 —

4月	子どもガーデンパーティー	11月	スペシャルデー
5月	農業体験学習 田植え		環境浄化運動
	総会・新任委員研修会		地区集会
6月	落語を聞く会	1月	ドッジボール大会
9月	大森四地区少年野球大会	2月	ソフトボール教室
	農業体験学習 稲刈り	3月	委員研修

年間を通してジュニアリーダーの育成

# いよいよ目前!! 東京2020オリンピック・パラリンピック 新井宿と縁が深い聖火リレー

東京2020オリンピック・パラリンピック開催が目前に迫ってきました。7月22日にはオリンピック聖火リレーが大田区内を駆け抜けますが、今回、新井宿地区から山王三・四丁目自治会会長であり、新井宿自治会連合会会長の鈴木英明さんがオリンピック聖火リレーランナーに選ばれました。

実は前回1964年に開催された東京オリンピックでも新井宿地区の方が聖火リレーランナーを務めました。その方は、闇(くらやみ)坂下で理髪店を営んでいた山王三・四丁目自治会の(故)亀山政美さん。また、現在中央一丁目にお住まいの森口健二さんも、故郷の山口県岩国市内を走った聖火ランナーでした。

2回連続で新井宿地区から聖火リレーランナーが誕生することを祝い、7月22日はみんなで聖火リレーを応援しましょう。

◆今回なんと、新旧聖火ランナーのお二人にお話をお伺いしました!!

## 2020年ランナー 鈴木英明さん

【プロフィール】 新井宿自治会連合会会長、山王三・四丁目自治会会長 オリンピックで注目の種目…ソフトボール

### ～聖火ランナーになるきっかけと選出された時の感想～

自分が聖火ランナーとして走ることができるチャンスがあるならばと思い、ダメもとで応募してみました。まさか自分が選ばれるわけがないだろうと思っていましたが、応募動機を書く際にオリンピックや聖火に対する前向きで熱い思いを文章にしました。選ばれたときは、びっくりしましたし、まるで宝くじが当たったかのような気持ちでした。もし、選ばれたなら地域の人の思いを背負って走りたいと考えていたので、代表として選ばれたことをとても嬉しく思います。私は7月22日に走りますが、当日までも緊張しています。オリンピック選手が当日を迎えるのを待つのに同じように、私も7月22日がドキドキです。

### ～1964年東京オリンピックのエピソード～

当時はまだ小学校六年生で、ずっとテレビでオリンピックを見ていて印象に残っています。その後、私はパイロットになって操縦した飛行機がYS-11。この飛行機は、当時オリンピック聖火を鹿児島と北海道に運びました。なので“オリンピア号”という名前が付いています。私はこのオリンピア号に乗り、まさかこんな巡り合わせがあるなんて思ってもいませんでした。

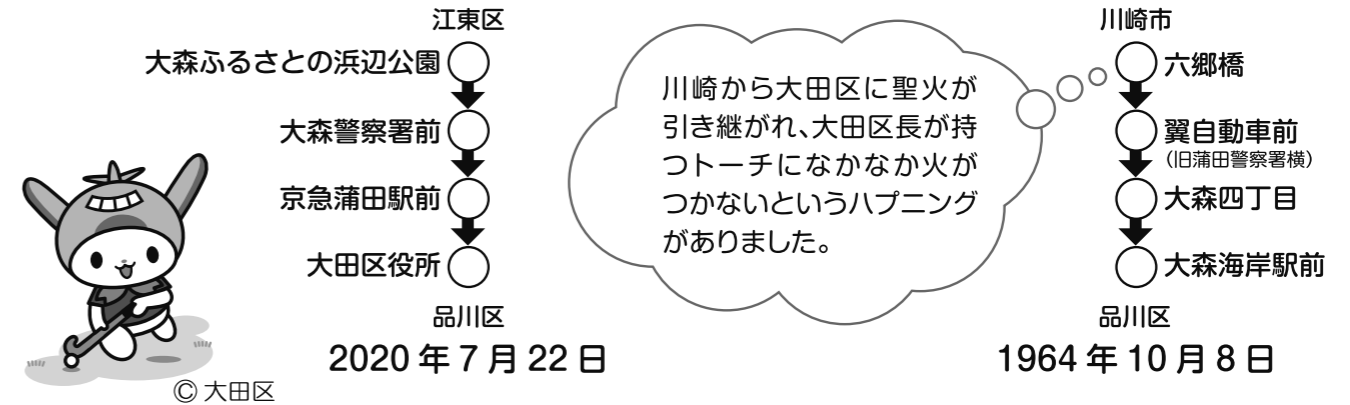
### ～新井宿地区の方々へメッセージ～

私がこの地域の代表として、聖火に込められたみなさんの思いを背負って、当日みなさんと一緒に走ります。身近な私が走らせていただくことになったので、そのトーチを新井宿に持ち帰り、地域の宝にさせていただくと嬉しいです。この先また、何十年後かに東京でオリンピックが開催されるとしたら、時代を超えて人と人が繋がっていき、未来の子どもたちも同じような気持ちを持つのだと思います。きっと、私と森口さんのように。



鈴木さん(左)と森口さん(右)による対談の様子  
時代を超えて新旧バトンタッチ

## 今と昔の大田区聖火リレーコース



## 1964年ランナー 森口健二さん

【プロフィール】 山口県岩国市出身、現在中央一丁目町会員 オリンピックで注目の種目…卓球などの球技

### ～聖火ランナーになるきっかけと選出された時の感想～

私は山口県岩国市出身で、当時は高校三年生の18歳でした。聖火ランナーとして走ったのは1964年の秋です。聖火が採火されて、南と北の2か所から東京の国立競技場まで運びます。私は南の九州からのコースを走りました。高校三年生だった私は卓球の選手をしており、山口県の大会ではベスト4に入るくらいです。そんな自分がどうして聖火ランナーに選ばれたのか、はっきり覚えていません。自分から走りたいと応募したわけでもありませんが、知らない間にランナーに選ばれていました。おそらく学校の先生が推薦したのではないかと思います。今考えれば本当にラッキーだったなと思います。

### ～当時、聖火ランナーを務めた時のエピソード～

走るのにはとても自信がありました。卓球選手だったので、長距離にも力を入れてトレーニングをしていました。当時は、正ランナーと補助が2人、あとは20人くらい伴走者がいました。もしも聖火が消えてしまうといけないので、補助が2人つきます。消えそうになるとすぐ火を移すのです。当時のトーチは4～5kgの重さがありました。走った距離は2.5～3kmくらいだったと思います。重いトーチを持ってこの距離を走るのとはとても大変でした。スタート地点が小学校前だったので、小学生から人生で初めてサインを求められました。

### ～オリンピックを終えての変化～

私自身はあまり変わったことはありません。ですが、当時卓球の種目はオリンピックにはありませんでした。種目があるか、ないかもまた一つの大きな変化だと思います。当時、卓球選手の私からすれば、世界選手権の方が大切であり、オリンピックが全てではないという気持ちがありました。みんなでオリンピックを盛り上げて、聖火をつなぐという意義を感じていれば、もっと違った気持ちになれていたのかもしれない。オリンピックは日本だけでなく、世界のスポーツの祭典だと今更ながら感じています。



沿道の大観衆